

令和5年度第1回福岡市海づり公園に係る指定管理者選定・評価委員会 議事概要

1 開催日時

令和5年7月24日（月）10:00～11:25

2 開催場所

アクロス福岡 501 会議室

3 出席者

福岡市海づり公園に係る指定管理者選定・評価委員会委員5名（五十音順）

氏名	役職等
久賀 みず保	鹿児島大学 水産学部 准教授
高嶋 好夫	一般社団法人 福岡県中小企業診断士協会 会員
松山 倫也	九州大学大学院 農学研究院 特任教授
森山 暎子	特定非営利活動法人 福岡市レクリエーション協会 副会長
吉田 博司	公益財団法人 日本釣振興会九州地区支部 支部長

4 傍聴者

なし

5 議題

- （議題1）委員長の選任について
- （議題2）令和4年度 指定管理者の管理運営業務に対する評価について（非公開）
- （議題3）非公募による指定管理者の選考について
- （議題4）指定管理者の募集要項及び選定基準について

6 議事録

（1）議題1

事務局の推薦により、松山委員を委員長に選任。

（2）議題2

（非公開）

（3）議題3

○委員

非公募に異論はない。

あれだけの施設を民間で運営するのは難しいのではないかと思うので、漁業協同組合が手を挙げてくれるのは、ありがたいことだと思う。

やはり海は海のプロ達がやってくれる方が色々な事態においても対応がいいのでは

ないか。

ひとつ提案として、初心者からステップアップしてもっと大きい魚を釣りたいという人たちに対して、漁業協同組合の遊漁船をやっている方達とタイアップしてもいいのではないか。

●事務局

今いただいたご意見は海業の考え方にマッチするものでもあり、ご意見を踏まえ取り組みを進めていきたい。

○委員

非公募に異論はない。

ひとつ懸念があるのが、施設が充実しているからこそ人材も必要になるので、これからの人材を持続的に確保することが重要になってくると思う。

(4) 議題4

○委員

指定管理料の上限の収入見込み額39,890千円の算出根拠は。

●事務局

過去5年間の収入実績を基に算出した額である。

○委員

約7千万円の市の支出見込額となっているが、金額の妥当性について、議会で質問や意見等があったことはあるのか。

●事務局

指定管理料の予算は、委託料として議会の承認を得ている。

また、指定管理料は、漁業協同組合の人件費や清掃の委託等、人件費的な要素が大部分を占めている状況であるため、削減はなかなか難しい面があるものと考えている。

○委員

指定管理料の収入見込みに比べて支出見込額が多いというのは、通常では疑問符がつくものではないかと思うが、福岡市は、この指定管理料を払ってでも海づり公園を続けていくという意思は固いのか。

●事務局

海づり公園については、施設を活用して地域の活性化に繋げていこうという位置づけがされており、議会等からもしっかりと取り組んでほしいと要望を受けていることから、今後も引き続き市として海づり公園を運営していきたい。

○委員

子供たちが色々な体験することで、子供たちが親になっても影響されていくと思う。
また、自然環境の中で体を動かすということの大切さや地域の活性化への広がりがあると思う。

●事務局

次回、第2回選定委員会の開催については、9月開催を予定しており、後日改めて日程を調整させていただく。

以上